

## ■年間指導計画案・評価規準(例)

## 到達目標

1. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や話し手の考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。
2. 説明文や物語などを読んで、情報や書き手の考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりできる。
3. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や自分の考えなどを相手に伝えたり、意見を交換したりできる。
4. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて簡潔に書くことができる。

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
					L	S	R	W			関	表	理	知
4	2		Pre-Lesson 1～4				○		・文章読解 英文の中の品詞や文の要素、句や節などに注意して意味を理解する。	・英文の要素に注意しながら、正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト ]	○		○	○
	5	1	<b>Useful Tools for Communication</b> 〈題材〉 ブログやメールで用いられる顔文字や ASAP のような略語の日本語と英語での使われ方の違いを通じて、コミュニケーションにおける文化の違いを知る。	<b>文法事項</b> 時制 (現在・過去) , 進行形 接続詞 助動詞 <b>語, 連語, 慣用表現</b> How's it going? / by the way / be different from ~ / come in handy / ~ as well / stand for ~ / as soon as possible / the same ~ as ... / for instance / in the same way / as you know	○	○		○	・文章読解 (説明文) メールなどで用いられる顔文字や絵文字、略語について書かれた説明文を読み、意味や利点などを理解する。 ・対話 いくつかの顔文字や絵文字、略語が表す意味について、英語で話し合う。 ・英作文 (日常生活) 接続詞や助動詞を使って、外国と日本の絵文字や顔文字、略語の意味の違いについて説明する。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト ]  ・自分の考えを積極的に話そうとしている。 [活動の観察] ・既習の文法事項を正しく使って英文を書いている。 [活動の観察・英文シートの提出]	○	○	○	○
5	5	2	<b>Japanese Foods in the World</b> 〈題材〉 緑茶やおにぎりといった日本食が外国でどのようにアレンジされているかを知る。	<b>文法事項</b> S+V+C / S+V+O S+V+O+C / S+V+O <sub>1</sub> +O <sub>2</sub> S+V+O (=that節/疑問詞節) <b>語, 連語, 慣用表現</b> No way! / No doubt about it! / go well with ~ / Not quite. / at least / according to ~ / in fact / such as ~	○	○		○	・文章読解 (説明文) 外国で広まった日本食についての説明文を読み、それらがどのように変化しているのかを理解する。また、ナポリタンの発祥などを理解する。 ・英作文 (食べ物) , 対話 外国由来で日本風にアレンジされた食べ物について説明する文を書き、発表する。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト ]  ・既習の文法事項を正しく使って、事物を解説する文を正しく書く。 [活動の観察・英文シートの提出]	○	○	○	○
	1	A1	<b>買い物①</b> 買い物でよく使う表現を、店にほしい品があった場合について学ぶ。	I like this ~. / How much is it? / Do you have a smaller one? / Here you are. / I'll take it.	○	○			・対話 (買い物) 店員と客のロールプレイを行う。	・買い物の場面に応じた適切な表現を使って話す。 [活動の観察, PT] ・役割に応じて積極的な態度で話す。 [活動の観察, PT]	○	○		
	1		スラッシュリーディング				○	・文章読解 文全体の構造や意味を区切りごとに理解する。	・意味の区切りを正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト ]			○	○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
					L	S	R	W			関	表	理	知
6	5	3	<b>Dog Saves Owner from Fire</b> 〈題材〉 体の不自由なハンソンさんの家が火事になったとき、愛犬ジェシーの捨て身の助けで、ハンソンさんは救われたが…。	<b>文法事項</b> 受け身 to不定詞(基本3用法) 動名詞 <b>語, 連語, 慣用表現</b> at the age of ~ / knock over ~ / on fire / out of hand / put on ~ / be about to do / so ~ that ... / 否定語+ ~ any more / in tears	○	○	○	○	・文章読解(物語文) 物語文を読んで、ハンソンさんと犬のジェシーの関係性や、お互いを思う気持ちを理解する。 ・英作文(ペット), 対話 ペットとして飼いたいものや飼いたくないものについて、受け身やto不定詞などを使って英語で書き、話し合う。	・物語文の要旨を正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト]  ・積極的に自分の好みについて話したり、既習の文法事項を正しく使って書いたりする。 [英文シートの提出] ・質問を聞いて、適切に応じる。 [活動の観察]	○	○	○	○
7	5	4	<b>Food Chain</b> 〈題材〉 食物連鎖の仕組みを説明した英文を読み、人間を含めた生態系における相互関係に対する理解を深める。	<b>文法事項</b> It is ~ (for ...) to不定詞 比較表現 疑問詞+to不定詞 <b>語, 連語, 慣用表現</b> as a result / one after another / at the beginning of ~ / fall prey to ~ / consist of ~ / a great number of ~ / in order to do / be afraid of ~	○	○	○	○	・文章読解(環境問題) 日本でシカが増えている理由や、食物連鎖の仕組みについて書かれた説明文を読み、動植物を保護することや食物連鎖の大切さを理解する。 ・英作文(環境問題), 対話 生態系破壊の原因となるものについて調べ、具体例をあげる。また、実際に起こっている問題についても調べ、It is ~ to不定詞や比較表現を使って英語で書き、話し合う。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト]  ・環境問題の例をあげ、具体的に説明しようとしている。また既習の文法事項を正しく使って英文を書く。 [活動の観察・英文シートの提出]	○	○	○	○
9	1	A2	<b>買い物②</b> 買い物でよく使う表現を、店にほしい品がなかった場合について学ぶ。	This ~ looks nice. / It's ~ yen, but sorry it's out of stock now. / That's too bad. / How about this ~ one?	○	○			・対話(買い物) 店員と客のロールプレイを行う。	・買い物の場面に応じた適切な表現を使って話す。 [活動の観察, PT] ・役割に応じて積極的な態度で話す。 [活動の観察, PT]	○	○		
	1		音の強弱とつながり			○	○		・語句の意味に応じて正しく発音する。 ・語のつながりに気をつけて発音する。	・語句の意味を正しく理解し、発音する。 [活動の観察] ・語のつながりに注意しながら発音する。 [活動の観察]	○		○	
	5	5	<b>Useless or Useful?</b> 〈題材〉 「最初、人々を笑わせ、後に考えさせる業績」に対して与えられるイグノーベル賞について紹介した英文を読み、創造的思考や努力を続けることの重用性を学ぶ。	<b>文法事項</b> 分詞の形容詞用法 S+V+O+to不定詞 S+V+C (=that節) <b>語, 連語, 慣用表現</b> take ~ as ... / in doing / lead to ~ / in case of ~ / hit upon ~ / give out ~ / ~, and so on / set up ~ / result in ~	○	○	○	○	・文章読解(発明・研究) 近年のイグノーベル賞の受賞例を読み、アイデアが生まれるまでの過程や、生活の中での発見と創造を繰り返すことの重要性を理解する。 ・英作文(イグノーベル賞), 発表 ほかのイグノーベル賞について調べ、説明する。また、分詞やto不定詞を使って自分なりの発明を英語で書き、発表する。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [ (後日) 筆記テスト]  ・イグノーベル賞の例をあげ、具体的に説明しようとしている。また、既習の文法事項を正しく使って英文を書く。 [活動の観察・英文シートの提出]	○	○		○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
					L	S	R	W			関	表	理	知
10	5	6	<b>The Arctic and the Antarctic</b> 〈題材〉 類似点が多いと思われがちな北極と南極についての題材を読み、極地の生き物、地形、気温などの具体例から両者の相違について理解を深める。	<b>文法事項</b> 関係代名詞(主格/目的格/what) <b>語, 連語, 慣用表現</b> after all / in contrast / as for ~ / be engaged in ~ / spend ~ do ing / on the other hand / generally speaking / what is more / that is to say			○		・文章読解(自然) 北極と南極について書かれた説明文を読み、生き物や気温の違いなどを理解する。また、南極にある砂漠についての情報を読み取る。 ・英作文(国紹介), 発表 関係代名詞を使って、日本と中国を紹介する英文を書いて発表する。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [(後日)筆記テスト]  ・リストに基づいてまとまりのある説明文を既習の文法事項を正しく使って書く。また、要点をまとめながら発表する。 [活動の観察・英文シートの提出]	○	○	○	
	1	A3	<b>電話での会話①</b> 電話でよく使う表現を、相手が在宅の場合について学ぶ。	Hello? / This is ~. / May I speak to ~, please? / Speaking. / Are you free this afternoon? / Why don't we meet at ~ at ...?	○	○		○	・対話(電話) 電話の相手が在宅している場合を想定して、ペアになって英語でロールプレイを行う。  ・英作文(電話) 電話の場面を想定して対話文を書く。	・相手を見ずに、相手の話す情報をしっかりと聞き取る。 [PT] ・相手を見ずに、必要な情報を正しく伝える。 [PT] ・電話の状況を想像して意味の通る文を書く。 [記述分析]	○	○	○	
11	1		日本人が区別しにくい発音			○		・[f]と[h], [b]と[v], [l]と[r], [æ]と[a]と[A]の違いに注意しながら発音する。	・音の違いに注意しながら正しく発音する。 [活動の観察]	○		○		
	6	7	<b>Pride of Japan</b> 〈題材〉 日本の町工場が有する比類ない技術力を扱った英文を読み、その技術力が日常の様々な場面に役立っていることを学ぶと同時に、日本の技術力を支える町工場の実情と問題点を考える。	<b>文法事項</b> 現在完了 現在完了進行形 現在完了の受け身 過去完了 <b>語, 連語, 慣用表現</b> on one's own / quite a few ~ / ask for ~ / tend to do / pass on ~ to ... / used to do / as many as ~ / catch one's eye / no wonder ~ / say to oneself / by the time S+V / come in first / as of ~ / things are looking up	○	○	○	○	・文章読解(科学技術) 高い技術を持った日本の町工場について書かれた説明文から、そこで働く人々が抱える問題を読み取る。また、大田区の工場が立ち上げたプロジェクトについても理解する。 ・英作文(就職), 対話 就職先としての大きな会社と小さな会社のメリットとデメリットをまとめ、英語で話し合う。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [(後日)筆記テスト]  ・既習の文法事項を使って自分の将来の希望について書く。また、要点をまとめて説得力ある理由を述べる。 [活動の観察・英文シートの提出]	○	○	○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
					L	S	R	W			関	表	理	知
12	6	8	<b>From Boston with Love</b> <題材> フルマラソンにおける性差別を打ち破る契機となった女性ボビ・ギブに関する英文を通して、正義と責任や男女の平等について学ぶ。	<b>文法事項</b> It is + 形容詞 + that 節 仮定法過去 I wish + 仮定法過去 S + V + O + C (= 分詞) <b>語, 連語, 慣用表現</b> by oneself / allow ~ to do / for the sake of ~ / once and for all / go off / figure out ~ / to one's surprise / take off ~ / throw ~ out / some ~ others ... / out of ~ / ~ as well as ... / all at once			○		・文章読解(人物) ボビ・ギブの人物像を知り、マラソン出場を拒否された後に彼女が取った行動を把握する。またその彼女の姿勢に対する観衆の反応を理解する。 ・英作文(職業), 発表 男女の職業の区別がなくなってきた例をあげる。また、男女がいることで生まれる仕事上でのメリットについて意見を出し合い、発表する。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [(後日)筆記テスト] ・既習の文法事項を使って男女の職業観について書く。また、要点をまとめて説得力ある理由を述べる。 [活動の観察・英文シートの提出] ・原稿の英文をメモに頼らずに発表する。 [活動の観察]	○	○	○	○
	1	A4	<b>電話での会話②</b> 電話でよく使う表現を、相手が不在の場合について学ぶ。	I'm sorry, but ~ is out. / Can I take a message? / Please tell ~ that .... / Thanks for calling.	○	○		○	・対話(電話) 電話の相手が不在の場合を想定して、ロールプレイを行う。 ・英作文(電話) 電話の場面を想定して対話文を書く。	・相手を見ずに、相手の話す情報をしっかりと聞き取る。 [PT] ・相手を見ずに、必要な情報を正しく伝える。 [PT] ・電話の状況を想像して意味の通る文を書く。 [記述分析]	○	○	○	○
1	1		知っていると役に立つ表現①		○	○		○	・対話 情報を伝えるとき、人との関係を円滑にするときに役立つ表現を使って、あるテーマに沿って対話する。	・文脈に合った表現を使って対話を進める。 [活動の観察]	○	○		
	6	9	<b>A Priceless Heritage in Japan</b> <題材> 日本の棚田に関する英文を読み、棚田が形成された歴史的経緯や現状について学び、棚田が自然環境や生態系に果たしている様々な役割を理解する。	<b>文法事項</b> 助動詞 + 受け身 関係副詞(when/why/how) <b>語, 連語, 慣用表現</b> not only ~ but also ... / in truth / for one / enable ~ to do / take part in ~	○	○		○	・文章読解(自然) 棚田の始まりや歴史を知り、稲作以外の生態系へのメリットを把握する。また現状についても理解する。 ・英作文(日本の伝統文化), 発表 守りたい日本の伝統文化について例をあげ、まとめる。また、外国人に伝えると想定してプレゼンテーションを行う。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [(後日)筆記テスト] ・日本の伝統文化について、既習の文法事項を使って書く。また、要点をまとめて説得力ある理由を述べる。 [活動の観察・英文シートの提出] ・原稿の英文をメモに頼らずに発表する。 [活動の観察]	○	○	○	○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
					L	S	R	W			関	表	理	知
2	6	10	<b>Warm-Hearted King of Pop</b> ＜題材＞ マイケル・ジャクソンが彼の歌に込めた子どもたちへの思いやチャリティー活動について読み、そのメッセージの持つ意味を考える。	<b>文法事項</b> S+V+it+C+to不定詞 分詞構文(現在分詞/過去分詞) S+V+O+C(=動詞の原形) <b>語, 連語, 慣用表現</b> come to do / remind ~ of ... / because of ~ / take action / enter ~ into ... / be gone / live on			○		・文章読解(人物) マイケル・ジャクソンの人物像を知り、作られた曲に込められた思いや子どもたちのための活動内容を把握する。また、有名な曲“ <b>We Are the World</b> ”についての理解を深める。 ・英作文(ボランティア活動), 発表 これまで取り組んできた、またはこれから取り組みたいボランティア活動についてグループで話し合い、まとめる。また、それらについてプレゼンテーションを行う。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [(後日)筆記テスト]  ・既習の文法事項を使ってボランティア活動について書く。また、要点をまとめて説得力ある理由を述べる。 [英文シートの提出・活動の観察] ・原稿の英文をメモに頼らずに発表する。 [活動の観察]	○	○	○	○
	1		知っていると役に立つ表現②		○	○			・対話 自分の考えや意見を述べる時、感情を表現するときに役立つ表現を使って、あるテーマに沿って対話する。	・文脈に合った表現を使って対話を進める。 [活動の観察]	○	○		
	2	A5	<b>乗りかえ案内</b> シンガポールの地下鉄路線図を例に、電車の乗りかえ案内の表現を学ぶ。	Could you tell me how to get to ~ from ...? / Take the ~ Line to .... and change trains there. / Which line should I take from ~?	○	○			・対話 ペアになって、路線図を使った質問や応答を行う。  ・英作文(路線図を使った案内) 路線図を調べ、ある場所への行き方を説明する文を作って発表する。	・積極的に質問する。 [活動の観察, PT] ・質問を聞いて、適切に応じる。 [活動の観察, PT] ・メモを使って説明する文を書く。 [記述分析]	○	○	○	○
3	6	R	<b>Alex's Lemonade Stand</b> ＜題材＞ がんにおかされたアレックスが、がんの治療法を発展させるための寄付金を集めるためにレモネードスタンドを立ち上げ、全米に感動を与えた物語を読み、「生きる力」とは何かを考える。	<b>文法事項</b> 既習事項の復習 <b>語, 連語, 慣用表現</b> fall out / cheer ~ up / not ~ any longer / every single ~			○		・文章読解(ノンフィクション) 物語性のある実話を読んで内容を理解する。  ○ 英作文(読後感想) 感動的な実話を読んだ感想を英語で書く。 ○ 英作文(要約文) 物語の要約文を書く。	・物語性のある英文の要旨を正しく理解する。 [(後日)筆記テスト] ・Warm-Upの英問を念頭に置いて、スキミングの要領で読み進める。 [英文シートの提出] ・英文の内容に即した感想を英語で書く。 [記述分析] ・時系列に沿って要点をまとめて英文を書く。 [記述分析]	○	○	○	○
	1		つながりを示す語句(ディスコースマーカー)				○		・文章読解 文と文をつなぐディスコースマーカーに注意し、文章の展開を予測しながら読み進める。	・順接や逆接などのつながりを意識して、適切なディスコースマーカーを使う。 [(後日)筆記テスト]	○		○	○